

# 芦屋市街路樹更新計画 策定に向けて

## はじめに

- これまで住宅都市として発展してきた本市は、先人たちが長年に渡り守ってきた良好な景観が重要な財産となっている。
- その中で、特に緑に関しては、本市の景観をなす重要な要素であり、街路樹による景観を適切に維持管理していくことが、本市の魅力向上につながる。
- しかしながら、緑を大切に育ててきた反面、樹木が大木化・老木化し、様々な問題を引き起こしている側面もある。
- これまでの街路樹の維持管理方針を見直し、質の高い緑の充実を目指し「芦屋市街路樹更新計画」の策定に取り組む。

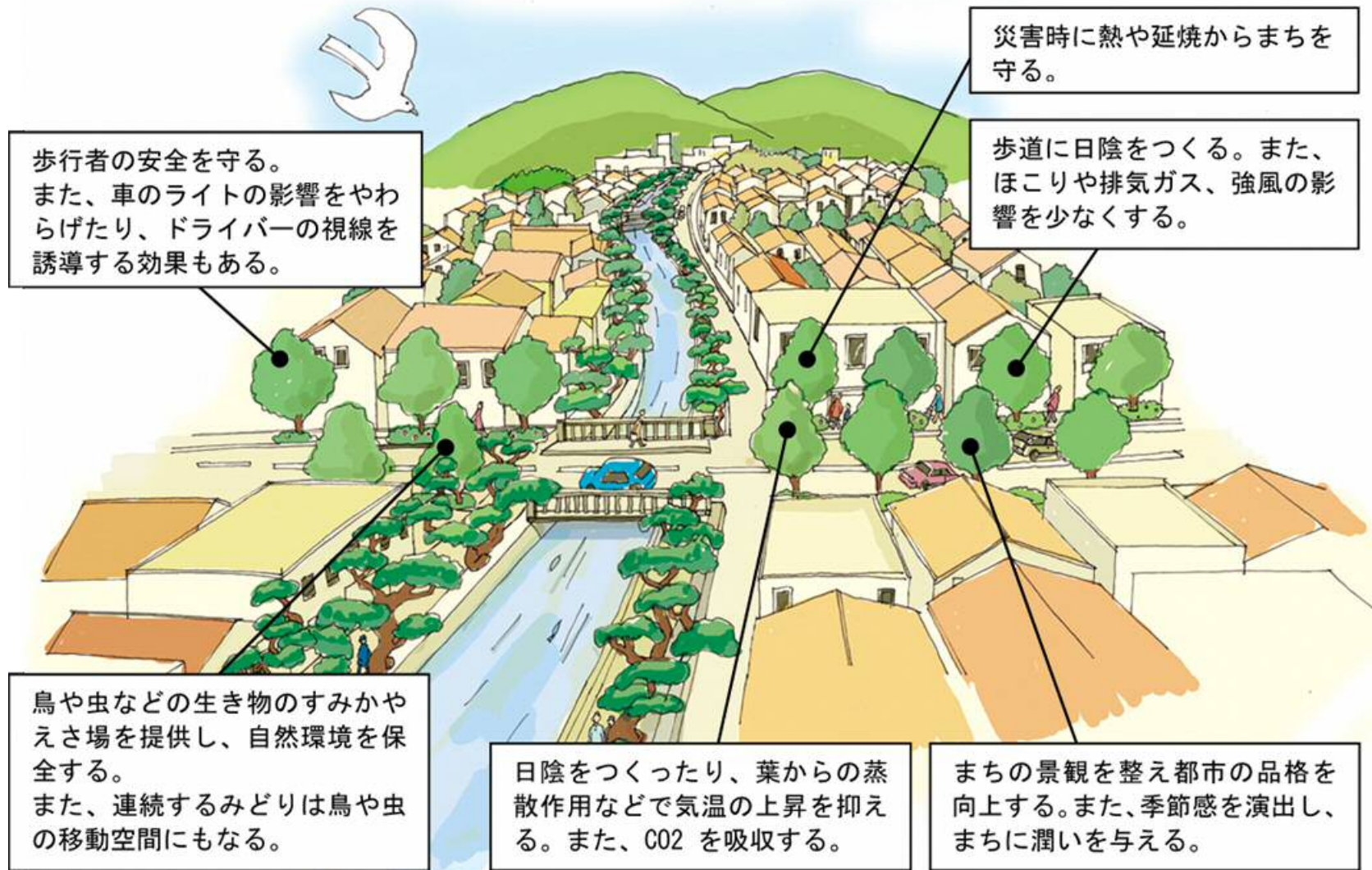
# 芦屋市の街路樹の現状と課題

# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 1) 街路樹の現状

# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 1) 街路樹の現状【街路樹の効果と役割】



# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 1) 街路樹の現状【街路樹の歴史】

- 昭和10年（1935年）には、業平橋までの川沿いに約400本もの松が植えられ、松並木を復元した。
- 昭和20年代には業平橋より上流に市民の寄付によってサクラが植えられた。
- 昭和40年代以降、公害問題や都市環境の改善等に取り組む中で、街路樹植栽本数は加速度的に増加していった。
- 現在では約9,600本の街路樹が植栽されている。特に芦屋市の木でもあるマツは樹形が特徴的で、芦屋川のマツ並木など芦屋市らしい景観を形成している。

# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 1) 街路樹の現状【街路樹の歴史】

### 本市における緑のまちづくりの経緯

時期	取り組み
昭和 48 年 3 月	緑ゆたかな美しいまちづくり条例
平成 5 年 3 月	芦屋市都市緑化推進基本計画の策定
平成 5 年度～平成 14 年度	「10 万本植樹事業」の実施
平成 16 年 1 月 1 日	「芦屋庭園都市宣言」
平成 24 年度	芦屋市街路樹等維持管理基本書〈剪定方法〉策定

### 本市植栽数の多い街路樹

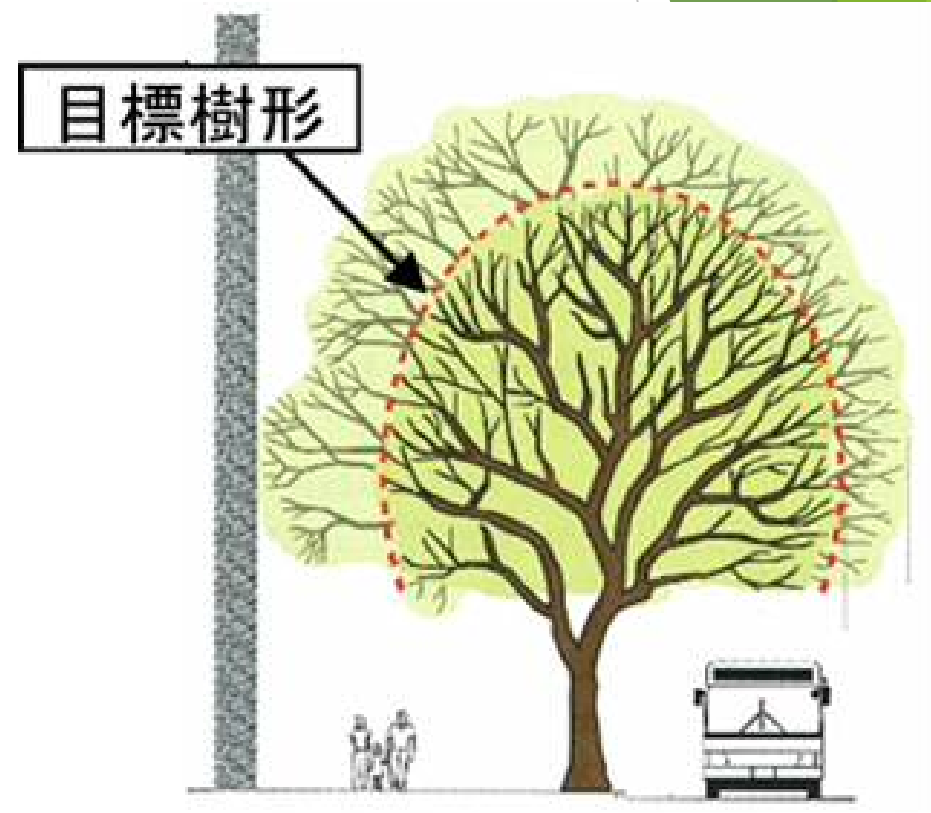
樹種	本数
1. マツ	約 1420 本
2. ケヤキ	約 1210 本
3. サクラ類	約 1010 本
4. クスノキ	約 880 本
5. ナンキンハゼ	約 580 本

# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 1) 街路樹の現状【剪定の基本的な考え方】

「芦屋市街路樹等維持管理基本書〈剪定方法〉」による剪定の基本的な考え方

- 樹形を整える剪定
- 障害となる枝の剪定
- 枯れた枝などの撤去
- 適期の剪定の実施





# 芦屋市の街路樹の現状と課題

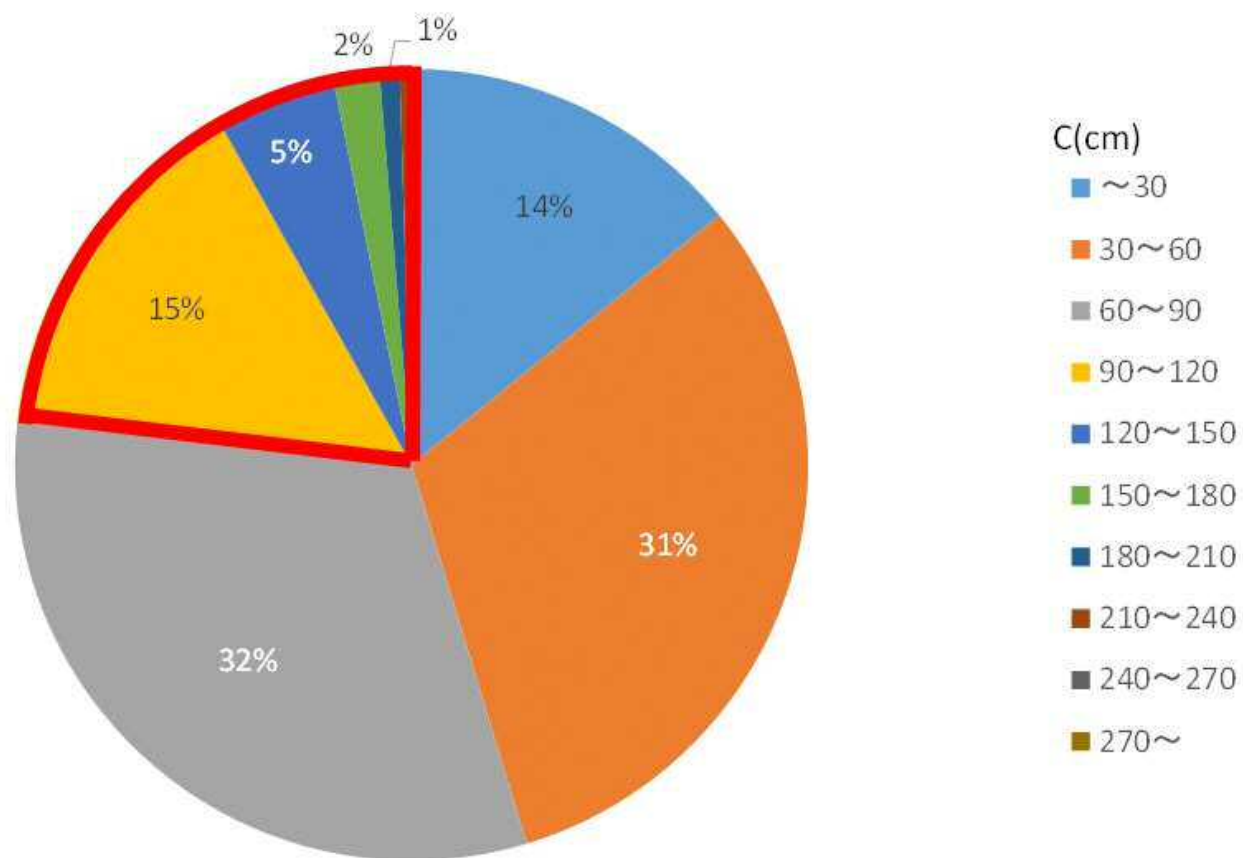
## 1) 街路樹の現状【大木化・老木化の状況】

- **大木化の進行**  
幹周りが120cm以上の樹木が791本、高さが12m以上の樹木が637本あり、樹形が乱れているものもある。
- **老木化の進行**  
整備から50年以上経つ路線もあり、腐朽していたり、樹勢が弱っている樹木も見られる。
- **街路樹の維持管理費用で最も大きな割合を占めているのは剪定であり、毎年2億円程度の費用がかかっている。**

# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 1) 街路樹の現状【大木化・老木化の状況】

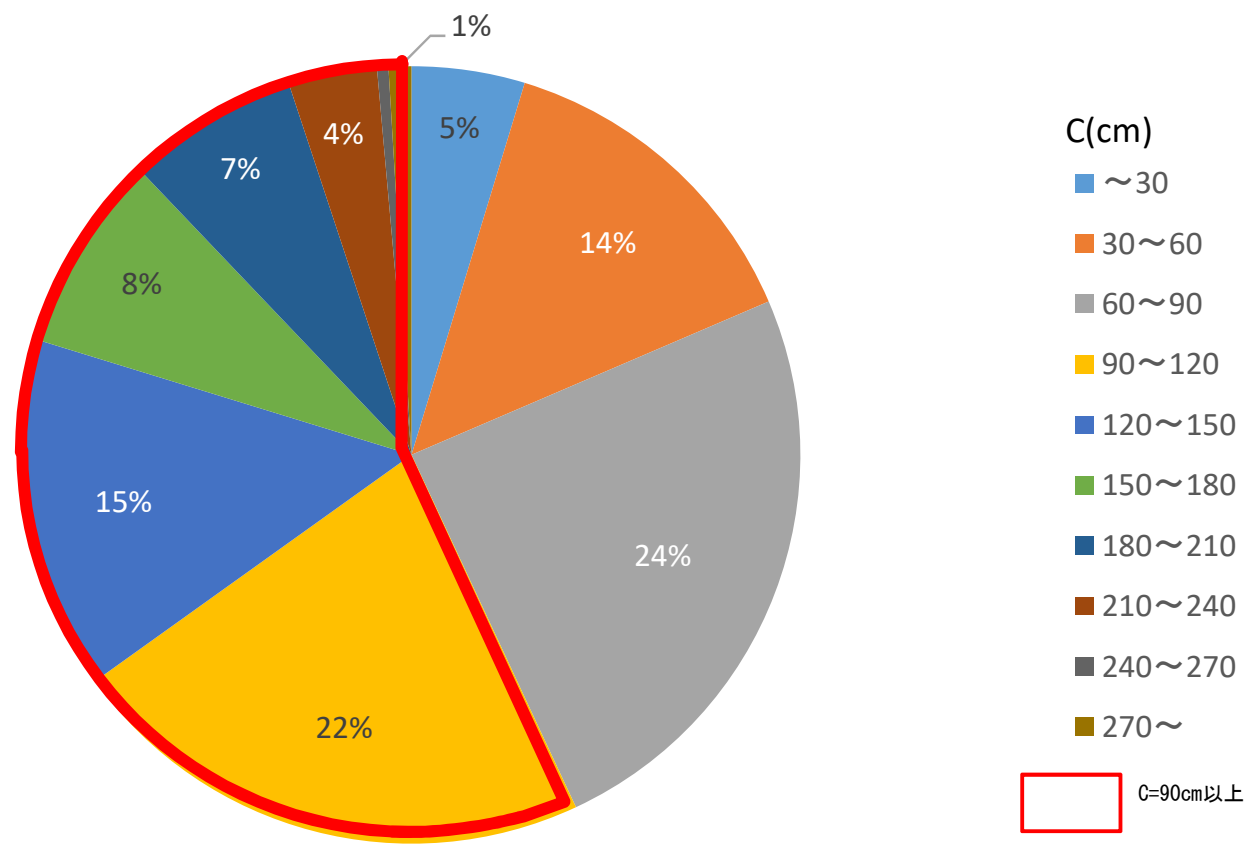
C（幹周り）別の本数の割合



# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 1) 街路樹の現状【大木化・老木化の状況】

C（幹周り）別の剪定費用の割合



# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 1) 街路樹の現状【市民意識】

- 平成30年度の街路樹に関する苦情要望は約100件。うち剪定に関するものが最も多い。
- 剪定に関する苦情内容としては「**民地への侵入**」「**落葉対応**」「**枝などの建築限界侵害**」「**信号や標識、照明灯との競合や見通し不良**」などが、剪定以外でも、枝折れや倒木、除草、害虫駆除、根上りなどが挙げられている。



**巨木化、老木化による問題が顕在化**

# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 1) 街路樹の現状【地域別の緑の状況】

### (1) 北部地域（奥池）

- **北部地域は、近郊緑地保全地域（地域のほぼ全域）、瀬戸内海国立公園（地域の約7割）風致地区（地域全域）に指定されており、全域が市街化調整区域であり、ゆたかな自然環境の中にすぐれた住環境の奥池地区の住宅地がある。**
- **ゆたかな自然環境の恒久的な保全、住宅地の緑の維持・保全等が課題となっている。**

# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 1) 街路樹の現状【地域別の緑の状況】

### (2) 山手地域（阪急以北）

- 六麓荘町など「閑静な住宅地・芦屋」のイメージを代表する、個人住宅の緑がゆたかな地域。
- 保護樹林に指定している「芦屋神社」があり、地域の東側には、貴重な樹林地や生産緑地地区等が残っており、公園緑地面積は少ないが、緑被率は高い地域。
- 道路緑化、公園面積の確保、住宅地の緑の保全・育成が課題。

# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 1) 街路樹の現状【地域別の緑の状況】

### (3) 中央地域（阪急～防潮堤線）

- 芦屋川沿いと宮川沿いの緑が中心となっている。芦屋川沿いに植えられている「クロマツ」は、市木に指定しており、クロマツ林と一体となった芦屋川沿いの景観は、最も市民から意識され、親しまれている。
- 全般的には緑が少ない地域となっており、市の顔として位置づけられるJR芦屋駅周辺の緑化が求められている。
- JR芦屋・阪神芦屋駅エリア地区の緑化の検討・推進、道路緑化、河川沿いの緑化や民有地の緑の充実と緑化の推進が課題。

# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 1) 街路樹の現状【地域別の緑の状況】

### (4) 浜地域

- **中央緑道と芦屋浜線や打出浜線の緑道を骨格として、地域全域に緑道が配置されており、南には南芦屋浜地域との間の水面を中心としたチャンネルパークがある緑ゆたかな地域。**
- **当地域では、公園緑地等や住宅地の緑を維持保全していくことが課題。**



# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 1) 街路樹の現状【地域別の緑の状況】

### (5) 南芦屋浜地域

- 近隣公園及び街区公園の配置が計画的にされ、緑ゆたかな地域として整備が進められている。
- 地域全体に条例による景観地区が指定され、民有地の緑化を促進することとしている。
- 当地域では、道路緑化、公園緑地の維持・整備、住宅地の緑の保全・推進等が課題。

# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 2) これまでの芦屋市の 街路樹管理

# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 2) これまでの芦屋市の街路樹管理

### 【芦屋市のこれまでの取り組み】

- 緑量を増やすため全路線において**無剪定仕立**としてきたが、緑量の増大に伴うさまざまな問題も生じてきた。
- 樹木本来の樹冠を縮小した姿となる**矯正型自然樹形**を目指した管理への移行を目指し、平成24年度に「**芦屋市街路樹等維持管理基本書**＜**剪定方法**＞」を策定し、概ね3年ごとに剪定を行っている。
- 剪定業務の発注においては**街路樹剪定士の配置を明記**し質の向上に取り組んでいる。
- 市民に対して街路樹への理解を促進するため、「**芦屋のみちの木**」パンフレットを作成。

# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 2) これまでの芦屋市の街路樹管理

### 【現在の街路樹管理】

現在の主な管理内容とその頻度

作業項目	頻度
高木剪定	3年に1回
低木剪定	年2回
除草	年2回
灌水	夏場適宜（ツツジ、ハナミズキ等）
薬剤散布	年2回
落葉清掃	秋に2回

# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 2) これまでの芦屋市の街路樹管理

### 【市民参加の状況】

- **市民の自主的な地域の美化活動に対する助成制度として「芦屋市自治会連合会 街の美化推進事業補助」制度を設けている。**
- **この制度を利用して、落葉清掃等の道路の清掃活動に関わっている自治会等の団体は65団体ある。**
- **低木への水やりを自主的に行っている地域もある。**

# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 3) 社会情勢の変化

# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 3) 社会情勢の変化【少子高齢化の進行】

- 平成30年（2018年）の人口**94,751**人を基準として推計した本市の総人口は、令和45年（2063年）には**64,778**人になると推計される。
- 平成30年（2018年）と令和45年（2063年）の人口ピラミッドを比較すると、80歳以上の高年齢層では増加が著しい。一方、生産年齢層では人口が大きく減少し、特に**男性の40歳から49歳、女性の40歳から54歳では半分以上に減少**する。

芦屋市将来人口推計結果より

# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 3) 社会情勢の変化【少子高齢化の進行】

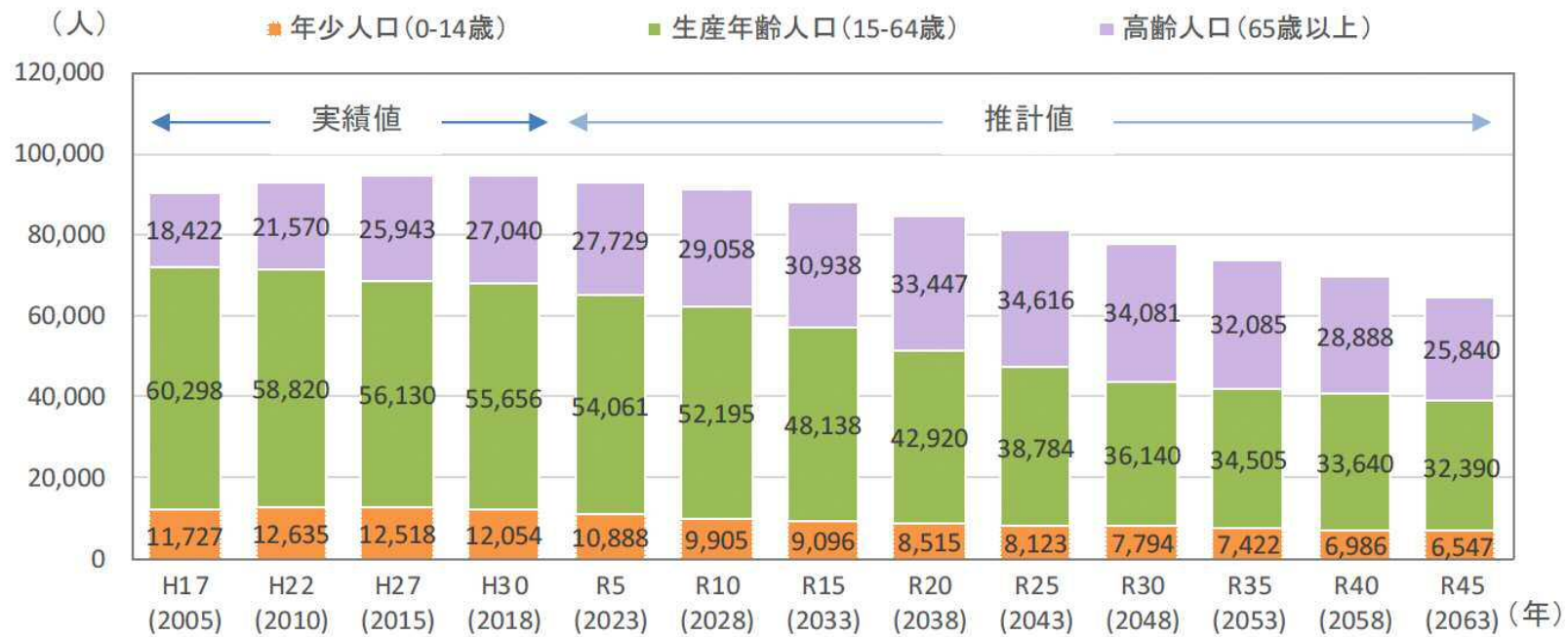




# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 3) 社会情勢の変化【少子高齢化の進行】

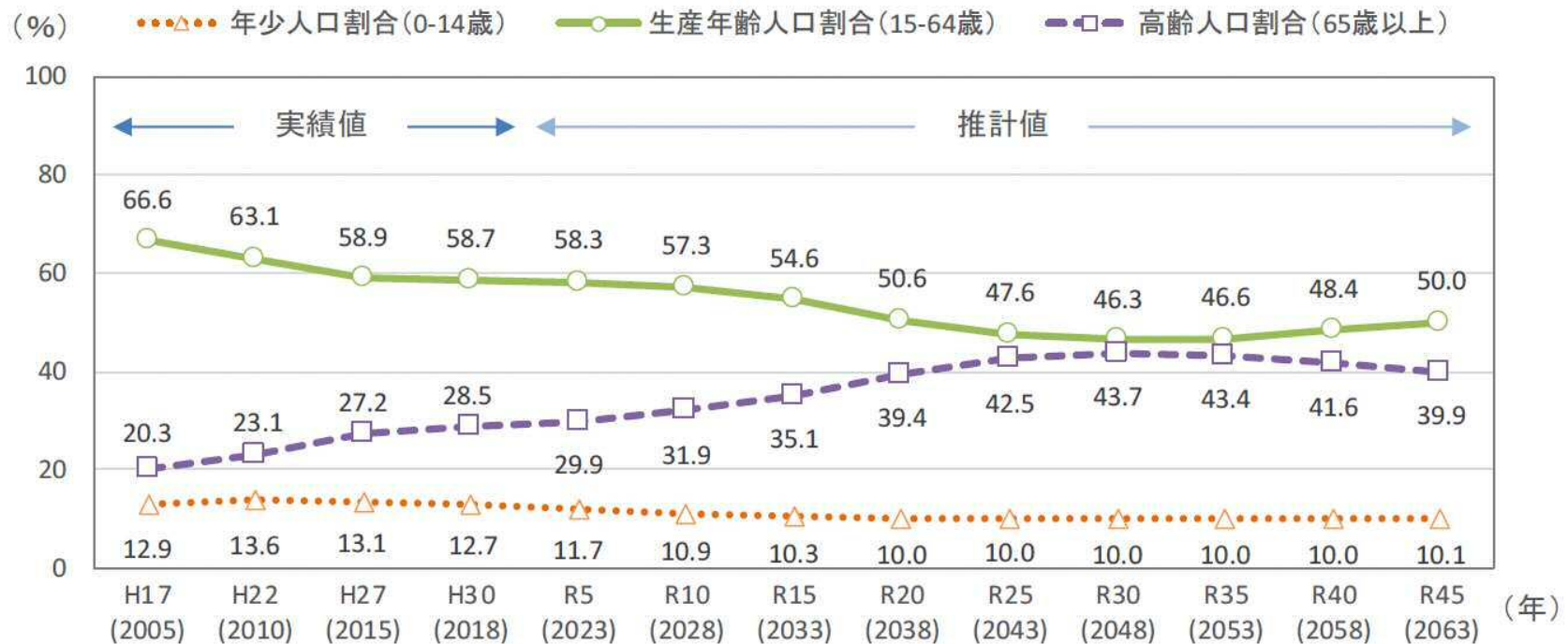
芦屋市将来人口推計結果より



# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 3) 社会情勢の変化【少子高齢化の進行】

芦屋市将来人口推計結果より



# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 3) 社会情勢の変化【財政状況の変化】

- 財政状況においては、必要な経費は増加し、2019年-2029年の歳入歳出差引の**合計は-100億円**となっており、今後も厳しい財政状況が継続することが予測される。
- 一層の大木化や老朽化を考慮すると、これまでと同様の対応を継続していくことは困難となることが予測される。

# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 4) 現状の街路樹の課題

# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 4) 現状の街路樹の課題

### 【①倒木や落枝】

- 特に平成29年には台風21号の影響によりユリノキやサクラなどで倒木が発生した。
- 老木化等により腐朽していたり樹勢が弱っている樹木も見られ、倒木等の事故が発生する恐れがある。
- 「芦屋市サクラ樹簡易診断」においてはサクラの落枝の可能性が指摘されているが、枯れ枝を落とす性質のあるケヤキやクスノキ、サクラなどは落枝による事故が発生する懸念がある。



# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 4) 現状の街路樹の課題

### 【①倒木や落枝】



倒木



腐朽

# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 4) 現状の街路樹の課題

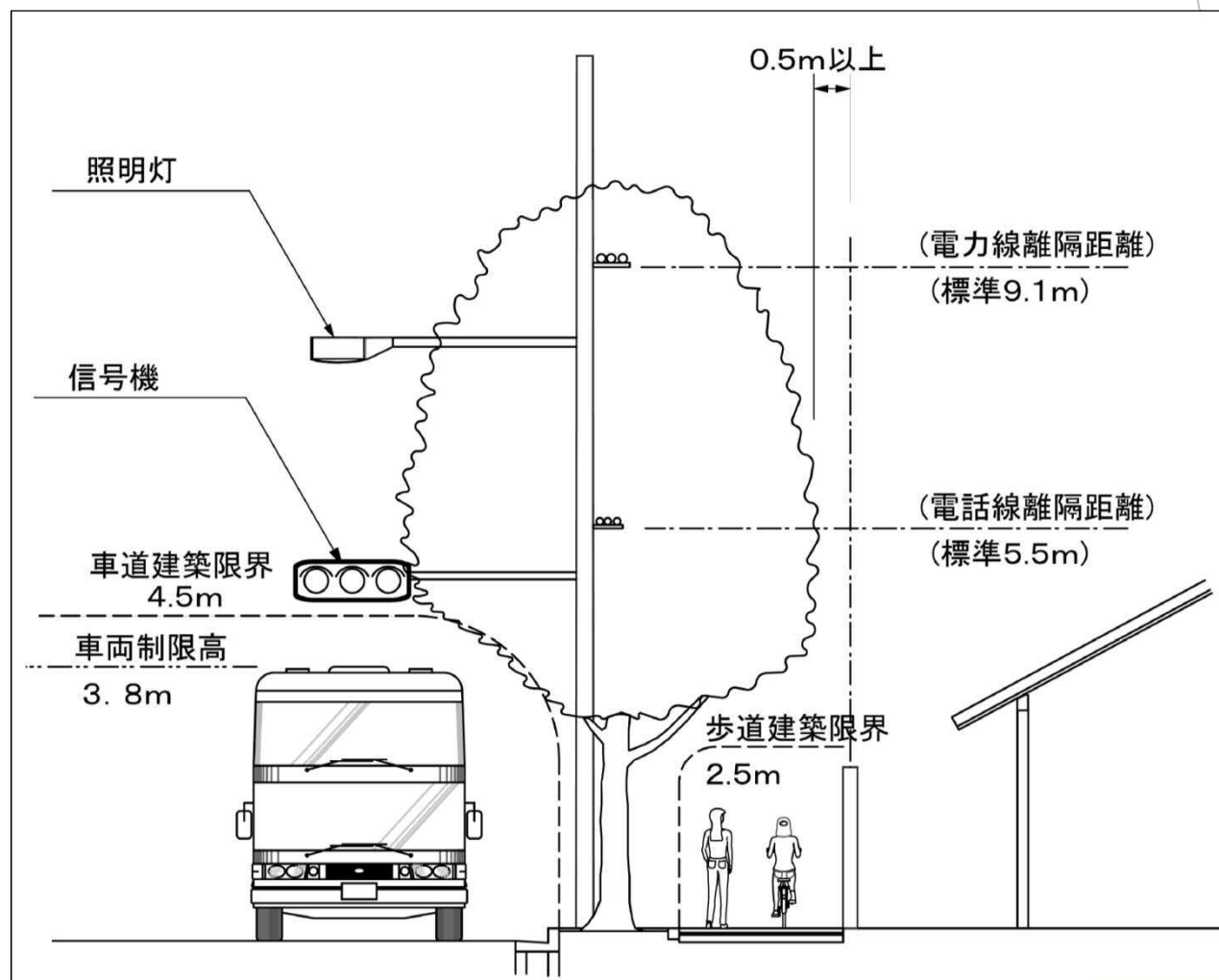
### 【②建築限界の侵害、衝突等】

- **他都市では街路樹の成長に伴い、枝が大きくなり張り出し、車両や歩行者の通行空間に侵入することで衝突等の事故が発生している。本市においても、建築限界を侵害している街路樹は多いため事故の発生が懸念される。**
- **沿道の家屋や店舗等に枝が侵入するなどの支障をきたしている街路樹もある。**

# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 4) 現状の街路樹の課題

### 【②建築限界の侵害、衝突等】





# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 4) 現状の街路樹の課題

### 【②建築限界の侵害、衝突等】



建築限界の侵害



# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 4) 現状の街路樹の課題

### 【③見通し不良等】

- 街路樹が照明灯や信号機、標識等に近接して植栽されているところでは、街路樹の枝葉で、信号や標識、照明が隠れている箇所がある。標識・照明への支障はケヤキ、クスノキが多い。
- 芦屋市では交差点部への植栽を避ける基準を設けているが、現状、交差点部への植栽は約320本ある。
- 下枝が見通し不良を引き起こしているものが約180本ある。下枝による見通し不良はサクラとナンキンハゼが多い。



# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 4) 現状の街路樹の課題

### 【③見通し不良等】



交差点部の植栽



照明・標識への支障

# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 4) 現状の街路樹の課題

### 【④根上がりによる歩道の不陸、縁石破損】

- **大木化等の影響により、根が歩道の舗装や縁石などを持ち上げる「根上がり」が多く見られる。舗装を持ち上げることで、歩道ががたつく（不陸）など安全な通行の支障となっている。**
- **舗装の不陸や舗装・縁石の破損を起こしている樹木はケヤキ、シンジュが多い。**

# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 4) 現状の街路樹の課題

### 【④根上がりによる歩道の不陸、縁石破損】



舗装の不陸



縁石損傷



# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 4) 現状の街路樹の課題

### 【⑤樹勢の衰え・生育不良、樹形の乱れ】

- 植栽基盤の不良、不適切な強剪定、植栽環境の不適合などにより生育状態が悪い街路樹が見られる。このような街路樹は枯死や街路景観を悪化させる恐れがある。
- 生育が悪いものはシンジュ、プラタナス、サクラ、ハナミズキが、樹形が悪いものはケヤキ、プラタナス、シンジュ、サクラが多い
- 強剪定や住宅側のみ強く剪定されているP型剪定、大木化による樹形の乱れも見られる。
- サクラの樹形の乱れが景観の悪化につながっているところもある。

# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 4) 現状の街路樹の課題

### 【⑤樹勢の衰え・生育不良、樹形の乱れ】



樹勢の弱りや枯死



強剪定

# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 4) 現状の街路樹の課題

### 【⑤樹勢の衰え・生育不良、樹形の乱れ】



P型剪定



大木化



# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 4) 現状の街路樹の課題

### 【⑥道路空間や周辺環境との不整合】

- 狭い道路空間への植栽により、樹木に悪影響を与えたり、道路空間とのバランスが崩れ街路景観悪化の恐れがある。
- 植栽間隔は6mより狭い路線が60路線以上ある反面、10m以上ある路線は10路線にとどまり、過密化が見られる路線もある。
- 歩道や道路幅員が狭い街路への植栽により、民地へ枝が侵入していたり、安全な歩行空間が確保できていないところもある。

# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 4) 現状の街路樹の課題

### 【⑥道路空間や周辺環境との不整合】

- 芦屋川沿いでは歩道が狭いため、サクラの根元が踏み固められ生育障害が起きている。
- その他、大木化の影響で電線と競合している、緑地帯と街路樹の二重植栽により街路樹の機能が十分に発揮できていないなどの状況が見られる。
- 電線と競合している街路樹は約1100本あり、樹種はケヤキ、ユリノキ、サクラ、トウカエデが多い。

# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 4) 現状の街路樹の課題

### 【⑥道路空間や周辺環境との不整合】



歩行空間が確保されていない歩道



# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 4) 現状の街路樹の課題

### 【⑥道路空間や周辺環境との不整合】



狭い街路への植栽



隣接民地への侵入枝

# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 4) 現状の街路樹の課題

### 【⑥道路空間や周辺環境との不整合】



二重植栽



電線との競合

# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 4) 現状の街路樹の課題

### 【⑦沿道住民等の生活環境への支障】

- **落葉時期には清掃が追いつかず、住民の負担が大きくなっている。**
- **野鳥や毛虫などの害虫の発生に関する苦情もある。**



# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 4) 現状の街路樹の課題

### 【⑧生物多様性に悪影響を及ぼす外来種】

- 近年、生物多様性の保全・再生の重要性に対する関心が高まっている中で、外来生物が生態系等にとって大きな脅威となっている。
- 兵庫県では「生物多様性に悪影響を及ぼす外来生物への対応（H 22.3）」において、特に影響が大きいと考えられる外来生物種をリスト化し、このリストを「ブラックリスト」として普及するとともに、外来生物への基本的な対応方策をわかりやすくとりまとめている。

# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 4) 現状の街路樹の課題

### 【⑧生物多様性に悪影響を及ぼす外来種】

ブラックリストに掲載されている街路樹

樹種	本数
ナンキンハゼ	約 580 本
シンジュ	約 390 本
ニセアカシア	約 20 本



# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 4) 現状の街路樹の課題

### 【課題のまとめ】

- ① 倒木や落枝などによる事故の危険性がある。
- ② 建築限界の侵害による衝突や落枝などの事故の恐れがある。
- ③ 枝葉で、信号や標識、照明が隠れていたり、見通し不良が起きている。
- ④ 根上がりによる舗装の不陸や縁石の破損があり、安全に通行できない箇所がある。
- ⑤ 樹勢の弱りや樹形の乱れで枯死や街路景観を悪化させる恐れがある。

# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 4) 現状の街路樹の課題

### 【課題のまとめ】

- ⑥ 狭い空間への植栽や過密化等により、樹木に悪影響を与えたり、道路空間とのバランスが崩れ街路景観悪化の恐れがある。また、狭い街路への植栽により、民地へ枝が侵入していたり、安全な歩行空間が確保できていないところがある。その他電線との競合や緑地帯と街路樹の二重植栽が見られる。
- ⑦ 落葉時期には清掃が追いつかず、住民の負担が大きくなっているなど沿道住民の生活に支障を与えている。

# 芦屋市の街路樹の現状と課題

## 4) 現状の街路樹の課題

### 【課題のまとめ】

- ⑧ 生態系等にとって大きな脅威となる外来生物として、ナンキンハゼ、シンジュ、ニセアカシアが挙げられている。

# 更新計画の目的

## 更新計画の目的

### 【他都市の計画と本市の方向性】

- **いずれの都市においても大木化、老木化に対する諸問題への対応を基本としており、保全や更新が検討されている。**
- **本市においても大木化、老木化に伴う諸問題が顕在化しており、対応が求められる。**
- **また、他都市では保全に注目しているものも見られるが、本市においては、H24年度に街路樹の適切な保全を目指した「芦屋市街路樹維持管理基本書」を策定している。**

# 更新計画の目的

## 【更新計画の目標】

### 目標

これまでの維持管理方針を見直し、緑豊かな景観を維持しながら、適切な管理を行うことで、持続可能で質の高い緑を充実させ、「芦屋庭園都市」の実現を目指す。



# 更新計画の目的

## 【更新計画の方向性】

数字は対応する課題の番号

### 方向性

- 倒木や衝突等の危険を除去し、標識や信号等への見通し不良、舗装の不陸等の支障を解消し、**歩行者及び車両の安全や快適性を確保**する（①②③④⑥⑧）
- 植栽間隔の詰まりすぎや狭小な植栽柵の解消などにより、街路樹が健全に生育できる空間を確保し、また、道路空間に見合った目標樹形を維持することで、**健全で風格のある街路樹育成**を図る（②④⑤⑥）

# 更新計画の目的

## 【更新計画の方向性】

数字は対応する課題の番号

### 方向性

- 景観形成における重要路線はシンボル路線として質の高い管理を行い、また、景観を阻害する街路樹を見直すなど**芦屋らしい街路樹景観形成**を進める（⑤⑥）
- 地域が**参加しやすい仕組み**づくりや**企業連携の推進による新たな維持管理の仕組み**づくりに取り組む（①②③④⑤⑥⑦⑧）



# 更新計画策定のスケジュール

# 更新計画策定のスケジュール

時期	内容
3月末	第1回 芦屋市街路樹更新計画 策定委員会 開催 「計画の目的・芦屋市の状況・更新計画の方向性・アンケート内容の検討」
4月	市民意向調査（アンケート）実施
5月末	第2回 芦屋市街路樹更新計画 策定委員会 開催 「計画方針・計画素案の検討」
8月	第3回 芦屋市街路樹更新計画 策定委員会 開催 「計画案の検討」
9～10月	パブリックコメント実施
11月	第4回 芦屋市街路樹更新計画 策定委員会 開催 「計画最終案の検討」
12月	市議会
1～2月	計画策定

# アンケートの実施案

# アンケートの実施案

- 計画策定に向けて市民の街路樹に対する意向調査を行う。
- 対象：市政モニター 100名

問1 あなたの属性についてお聞きします

問1-1 あなたのお住まいの地域を教えてください

- 1 北部地域
- 2 山手地域
- 3 中央地域
- 4 浜地域
- 5 南芦屋浜地域

問1-2 あなたのお住まいの環境について教えてください

※街路樹とは道路に植えられている樹木のこと

- 1 街路樹のある道路に面している
- 2 街路樹はないが道路に面している
- 3 道路には面していない

# アンケートの実施案

**問2 芦屋市の街路樹について、満足していますか**

- 1 満足している
- 2 ある程度満足している
- 3 あまり満足していない
- 4 満足していない

# アンケートの実施案

**問3 芦屋市の街路樹について、良いと感じることを教えてください（複数回答）**

- 1 街路樹景観が美しい。
- 2 街路樹に風格・歴史を感じる。
- 3 新緑や花、紅葉など季節を感じる。
- 4 夏に木陰ができて涼しい。
- 5 自動車と歩行者が分離されて安心できる。
- 6 火災時の延焼や、強風や地震時の家屋の倒壊を防いでくれる。
- 7 ヒートアイランド対策やCO2の削減に効果がある。
- 8 良いと感じることは特にない。
- 9 その他

# アンケートの実施案

## 問4 街路樹について、問題と感ずることを教えてください (複数回答)

- 1 街路樹が信号や標識を隠し見通しが悪い。
- 2 街路樹が街灯の光を遮って周囲が暗い。
- 3 高木の剪定で、枝を切りすぎている。
- 4 高木の剪定が不十分で、枝が伸びすぎている。
- 5 狭い歩道に大きな木があり、歩きにくい。
- 6 倒れそうで、危険を感じる。
- 7 木の根で歩道に段差ができています。
- 8 落葉が大量にある。
- 9 毛虫などの虫が発生して困る。
- 10 特に問題は感じない。
- 11 その他

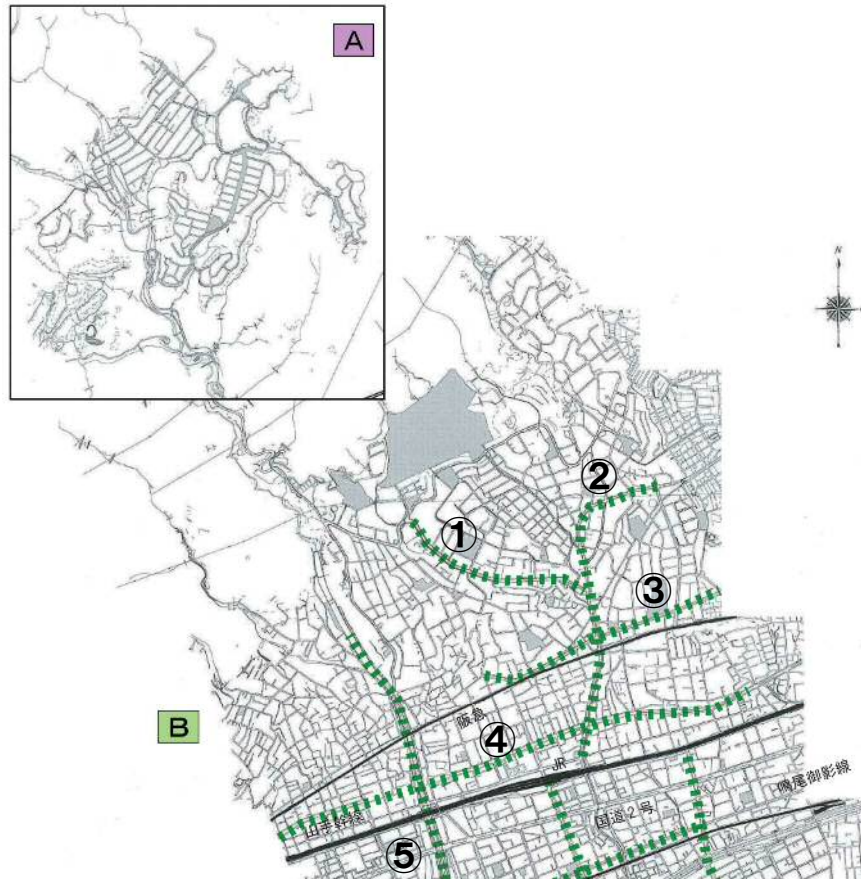
# アンケートの実施案

**問5 芦屋市で特に愛着がある街路樹の路線はどこですか  
(複数回答)**

- 1 朝日ヶ丘線 (イチョウ)
- 2 宮川けやき通り (ケヤキ)
- 3 山手線 (トウカエデ)
- 4 山手幹線 (ケヤキ)
- 5 芦屋川沿い (クロマツ、サクラ)
- 6 芦屋中央線 (イチョウ)
- 7 鳴尾御影線 (ケヤキ)
- 8 芦屋中央線 (ハナミズキ)
- 9 稻荷山線 (イチョウ)
- 10 防潮堤線 (ユリノキ)
- 11 海洋4号線 (ジャカラランダ)
- 12 その他



# アンケートの実施案



# アンケートの実施案



5 芦屋川沿い (クロマツ)



7 鳴尾御影線 (ケヤキ)



8 芦屋中央線 (ハナミズキ)



# アンケートの実施案

**問6** 芦屋市では、安全な道路空間の確保と、都市の魅力を高める街路樹景観を両立するため、限られた予算内でメリハリのある効果的な街路樹管理を検討してまいります。下記の項目についてご意見をお聞かせください。

**問6-1** 街路樹の間隔が狭く、枝同士がぶつかり合うあうと、街路樹の健全な育成に支障があります。間引きをして街路樹の間隔を広げても良いと思いますか。

- 1 そう思う
- 2 ある程度そう思う
- 3 あまりそう思わない
- 4 そう思わない

# アンケートの実施案

**問6-2** 経年により大木化・老木化している街路樹については、倒木や根上りによる舗装の損壊、民家への枝の越境等さまざまな問題が発生しています。  
このような樹木については、ふさわしい樹種、樹間を見直した上で別の樹種に植え替えても良いと思いますか。

- 1 そう思う
- 2 ある程度そう思う
- 3 あまりそう思わない
- 4 そう思わない

# アンケートの実施案

**問6-3** 沿道の公園や住宅に豊かな緑があり、周辺に十分な緑が確保されている場所については、街路樹は必要だと思いますか。

- 1 そう思う
- 2 ある程度そう思う
- 3 あまりそう思わない
- 4 そう思わない

# 更新計画の策定に向けて 【アンケートの実施】

**問6-4** 今後、都市の魅力を高める街路樹景観を形成するため、街路樹管理を見直し、限られた予算内でメリハリをつけた街路樹管理を検討してまいります。  
問6-1～3にあるような、支障ある街路樹の撤去や間引き、植え替え等を計画的に行うことで生まれる財源を活用して、芦屋市のシンボルとなる路線の管理水準を上げることがどう思いますか。

- 1 良いと思う
- 2 ある程度良いと思う
- 3 あまり良いと思わない
- 4 良いと思わない

# アンケートの実施案

**問7** 芦屋市では地域の方々に街路樹の手入れ（除草、ゴミ拾い、落葉清掃等）を行っていただいています。  
あなたも街路樹の手入れに協力したいと思いますか。

- 1 協力している
- 2 今後協力したい
- 3 協力したいが時間がとれない
- 4 あまりそう思わない。
- 5 そう思わない

4または5を選択した方は問8に、1～3を選択した方は問9に

**問8** 問7で4または5と回答された方にお聞きします。  
どのようなことがあれば参加したいと思いますか。  
具体的にありましたらご記入ください。



# アンケートの実施案

**問9 街路樹に関してあなたが参加できると思われる  
ボランティア作業はどれですか**

- 1 落ち葉などの清掃**
- 2 雑草取り**
- 3 街路樹への水やり**
- 4 草花の植付けや水やり等の維持管理**
- 5 害虫や枝折れなど問題をみつけた時の連絡**
- 6 その他**

# アンケートの実施案

**問10 街路樹の手入れにご協力いただく際にあったら良いことを教えてください。（複数回答）**

- 1 集めた落葉の回収**
- 2 道具（ほうき・ゴミ袋等）等の助成**
- 3 花苗などの助成**
- 4 街路樹ボランティアの仕組みづくり**
- 5 その他**